



X-ray Precision, Inc.

# 卓上型マイクロX線分析・透過装置 RBOXRF+2010

## 特長

- 多層プリント基板や一体成型品等の表面と内部状態をX線透視しながら元素組成分析ができます
- 検体試料は大面積275×365×75mm(H)可能
- 手動ハンドルで任意場所を素速く選定できます
- X線アイリス機構でX線検査領域を連続可変分析



## 主な仕様

- 観察機能
    - ・検体試料の表面及び裏面の光学像モニター
    - ・X線斜視(45°)透視像
  - 元素分析機能
    - ・エネルギー分散蛍光X線測定方法による多元素分析
    - ・X線アイリス機構によるX線照射領域約50 $\mu$ m~2mm $\phi$ が連続可変分析
  - XY試料ステージ
    - ・(W)275×(D)365×(H)75mm
  - X線発生器50kV0.6mA
  - X線検出器ペルチェ冷却PIN
  - 装置大きさ
    - ・本体620(W)×890(D)×480mm(H)
  - 装置重量 約60kg
  - X線漏洩線量1 $\mu$ Sv/H以下
- 本装置の設置に当たってはX線作業主任者の選任は不要ですが30日前迄に所轄の労働基準監督署への届出が必要です。

本装置は平成21年度(独)科学技術振興機構の重点地域研究開発推進プログラム地域ニーズ即応型「卓上型マイクロX線分析・透過装置の開発」について京都府中小企業技術センター、京都大学及び(株)エックスレイ プレジジョンによる共同研究開発の成果物です。

## 株式会社 エックスレイ プレジジョン

本社 〒601-8510 京都市南区吉祥院宮の東町2番地

◎営業・御所ラボ 〒639-2311 奈良県御所市小林343番地

TEL:0745-62-3040

FAX:0745-62-3041

URL:<http://www.x-ray.co.jp>

E-Mail: [manage@x-ray.jp](mailto:manage@x-ray.jp)